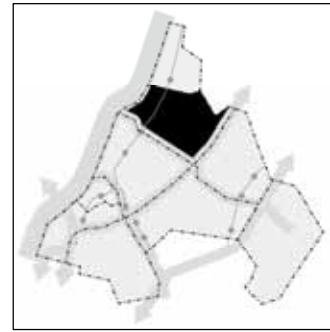


(3) 北部景観区域

○地域景観の課題と方向性

再開発事業により、中高層住宅の建設や商店の集約が図られ、にぎわいのあふれるゆとりとうるおいの駅前空間が生まれ新しいまちの姿に変わりつつあります。今後は穂谷川や片埜神社など地域の資源を活かしていく必要があります。また、淀川から府道枚方交野寝屋川線にかけては、計画的に整備された比較的大規模な公営住宅や戸建て住宅が立地し、良好な住宅市街地景観を形成していく必要があります。区域北部の船橋川沿川から招提、国道1号にかけての一带には、まとまった田園や規模の大きいため池、古くからの集落景観が残っており、その落ち着いたたたずまいを受け継ぎながら、市街地においてうるおいと安らぎの感じられるゾーンとして活かしていきます。

一方、国道1号沿道には、街路整備や緑化の比較的前進した大規模な枚方企業団地があり、今後は特性を活かしながら地域のイメージの向上へ向けて景観形成を進めていきます。



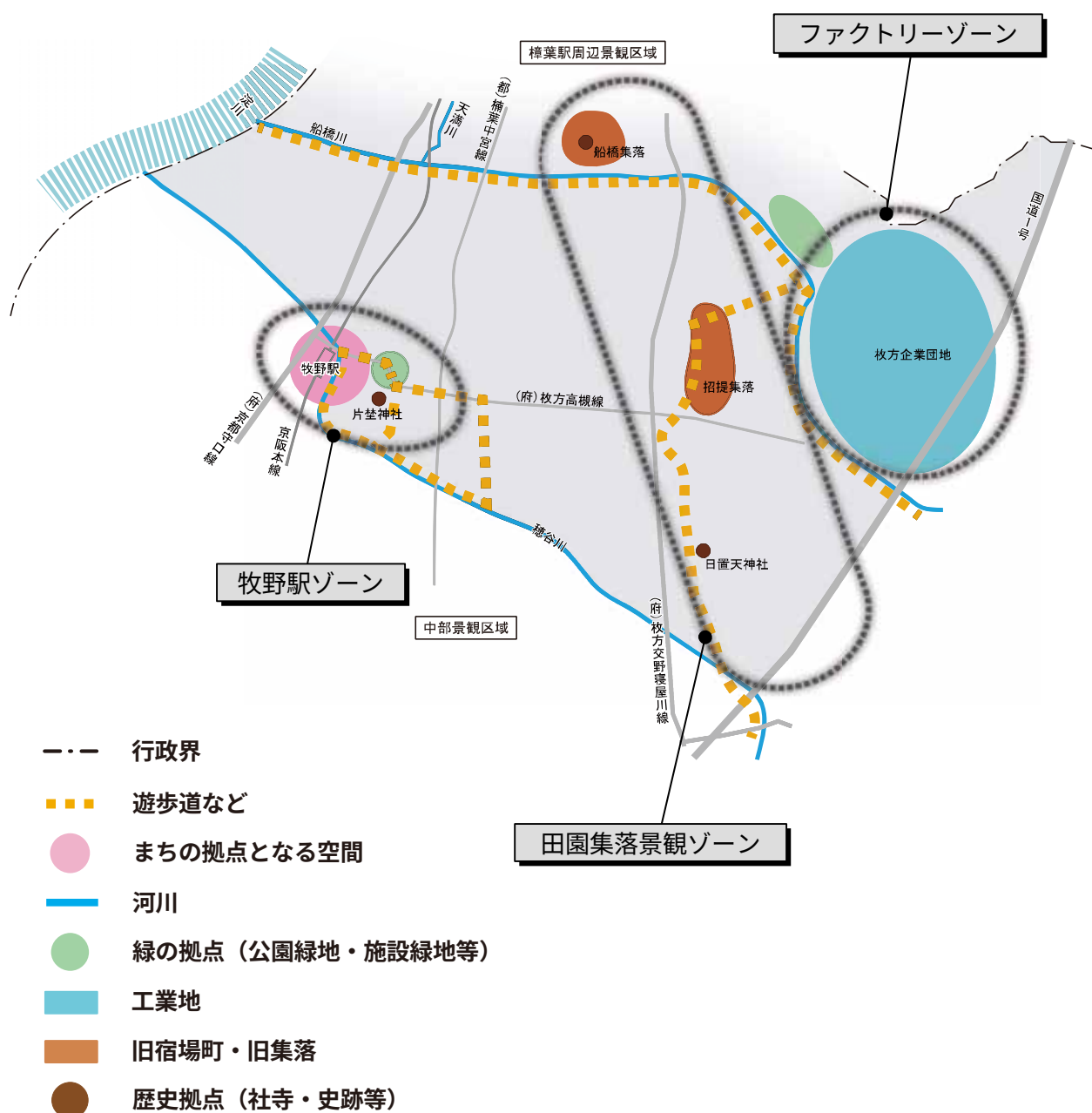
北部景観区域 区域現況図



景観形成の方針

1. にぎわいのあふれるゆとりある界隈の形成
2. 田園や旧集落のたたずまいを活かしたうるおいのあるまちづくり
3. 工業団地の周辺環境整備によるうるおいと活気のあるまちづくり

北部景觀區域 景觀形成概念圖



○ 景観形成の方向

牧野駅ゾーン

にぎわいのあふれるゆとりとうるおいのある生活・商業空間の整備を進め、川の流れや緑陰を感じるまちの景観をつくりだします。

「活気のある駅周辺の整備」

- ・ にぎわいのあふれるゆとりとうるおいの感じられるまちなみの形成を図ります。
- ・ 穂谷川を活かした地域の顔にふさわしい駅前広場の整備を推進します。
- ・ 生活基盤であるコミュニティ道路や公園の整備を図るとともに、魅力ある商業空間をつくります。

「地域に培われた歴史や緑の保全・活用」

- ・ 牧野公園および片埜神社一带の緑豊かな景観を守ります。



田園集落景観ゾーン

旧集落のたたずまいや田園風景、水辺などを活かした落ち着いたうるおいのある地域景観の形成を図ります。

「歴史的風景の保全と活用」

- ・ 船橋・招提などの落ち着いた雰囲気を継承します。
- ・ ニノ宮神社から日置神社を経て山田池公園へ至る歴史的な散策ルートをつくります。

「水辺を活用した景観整備」

- ・ 新大池や今池などのため池の保全を図ります。
- ・ 船橋川沿いの散策道を整備し、また河畔林の保全を図ります。
- ・ 川に隣接したオープンスペースの確保や緑化を推進します。



ファクトリーゾーン

緑豊かで明るく活気のある景観形成を図り、枚方企業団地の個性を活かしたまちづくりを行います。

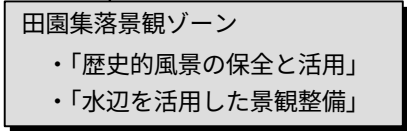
「工業地の特性を活かしたイメージを高める景観形成」

- ・工場の敷地において花の植栽などの緑化を図り、社屋や工場の外観や色彩に配慮することにより、明るいイメージをつくりだします。

「地域の主要道路の修景」

- ・工業団地を貫く主要道路を地域の景観軸として位置づけ、その修景を図ります。
- ・うるおいのある街路整備を進めると同時に、団地内の建物の配置やデザインなど全体としての調和を図ります。

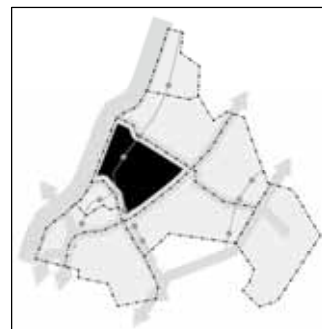




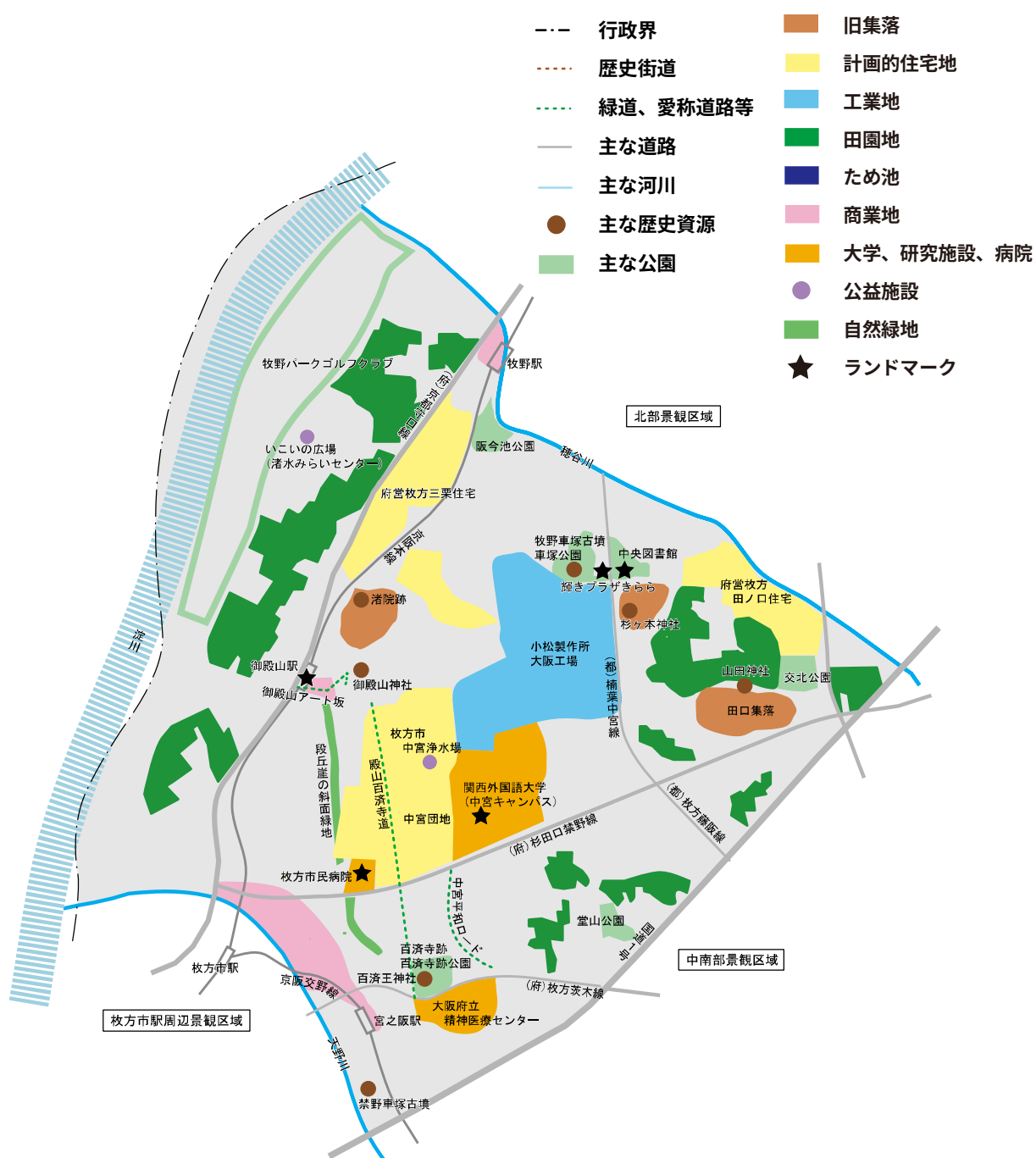
(4) 中部景觀區域

○地域景観の課題と方向性

中部景観区域は、西端を淀川に、東端を国道 1 号に挟まれ、区域の西部を南北に京阪本線が通り、3つの駅が近接する利便性の高い地区です。京阪本線の東側に沿って、淀川によって形成された緑の段丘崖が南北に走り、西側は低地部を形成し住宅市街地景観を呈しています。東側は台地上の平坦地を形成し、計画的に整備された住宅地等が創る市街地の中に、大規模な工場や大学等が立地し、枚方の歴史を今に伝える多くの史跡や古くから集落も点在します。



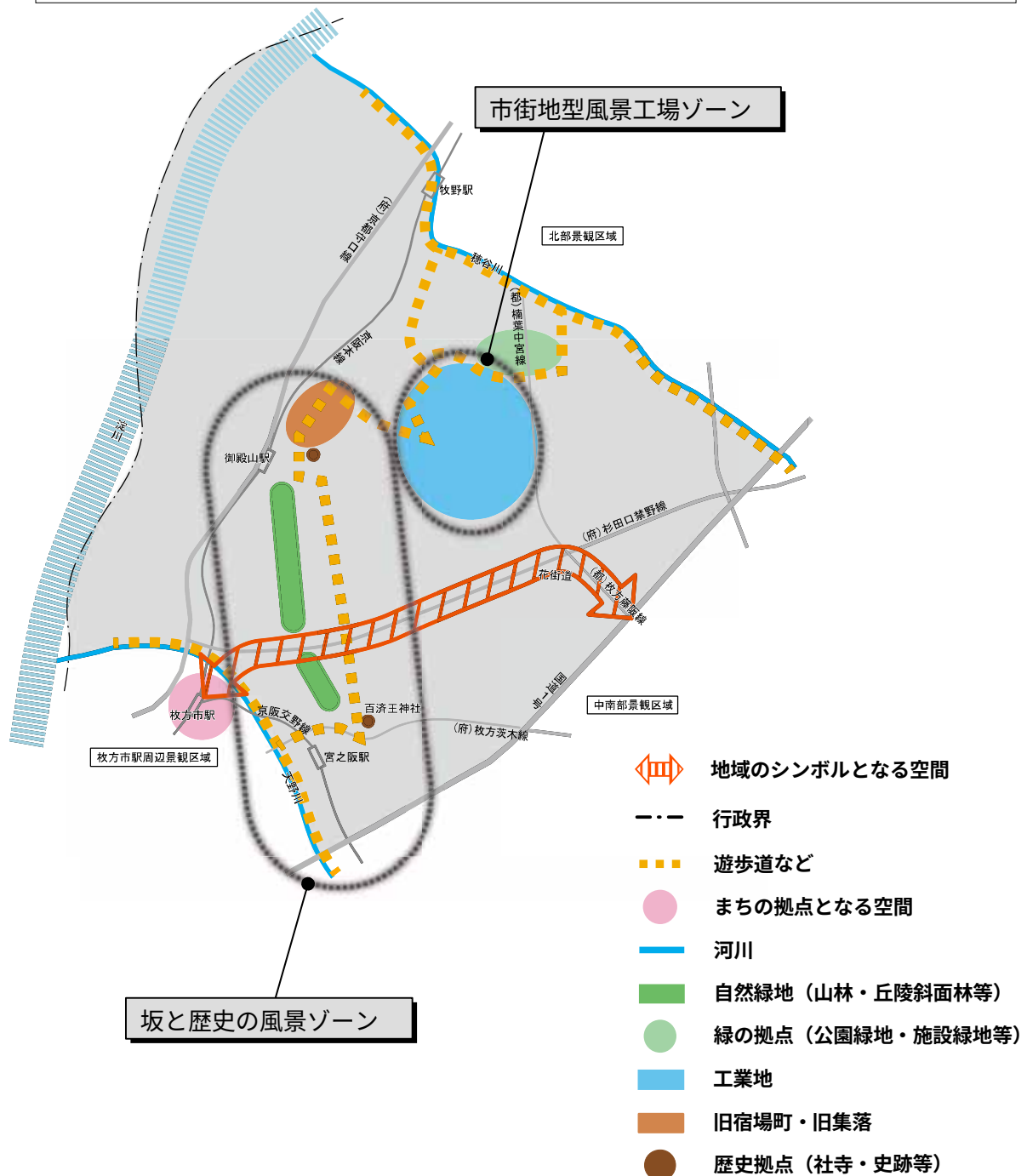
中部景觀區域 區域現況圖



景観形成の方針

1. 工場敷地の緑化などによる地域と調和のとれた景観形成
2. 地域のシンボルとなるうるおいある道路の空間整備
3. 丘陵斜面林や点在する史跡を活かしたまちづくり

中部景観区域 景観形成概念図



○ 景観形成の方向

市街地型風景工場ゾーン

市街地の中心に位置する大規模工場と、それを取り囲む住宅地景観との調和を図ります。

「住宅地と工場が調和した地域の明るいイメージづくり」

- ・住宅地の背景となり、また工場と住宅地の緩衝帯ともなる工場際に花や緑で演出します。
- ・まちの軸であり、枚方市駅と「文化レクリエーションゾーン」を結ぶ道路(枚方藤阪線)を、フラワーポットや植栽などにより季節感あふれる「花街道」として整備します。



坂と歴史の風景ゾーン

丘陵斜面地に残る樹林や百済寺跡などの歴史的拠点を活かし、うるおいと落ち着きのあるまちの風景をつくります。

「花のある坂の風景づくり」

- ・連続した丘陵斜面林や点在する桜などの樹木の保全・育成を図るとともに、それらを活かした公園整備を行います。
- ・段丘斜面において花木を用いた法面の修景を図ります。

「歴史的価値の高い百済寺跡の活用」

- ・国の特別史跡である百済寺跡を、より親しみのある歴史公園として活用します。
- ・百済寺跡公園などの歴史的拠点や公園を巡る散策路の整備を図ります。
- ・百済寺跡を含めた周辺地域の歴史的な景観の保全を図ります。

【関連プロジェクト】

新病院整備事業



中部景觀區域 景觀形成構想図

